PLUS

# Wi-Fi 転送キット スタートアップガイド

**ご使用に前に、本紙をよくお読みいただき、正しくお取り扱いいただきますようお願いいたします。本紙には保証書を掲載していますので大切に保管してください。**

## 安全上のご注意《必ずお守りください》

### 絵表示について

このスタートアップガイドと製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | **この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。** |
| ⚠注意 | **この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。** |

### 絵表示の意味

| | |
|---|---|
| △ | この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。 |
| ⃠ | この記号は禁止の行為であることを告げるものです。中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。 |
| ● | この記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。 |

## ⚠ 警 告

万一、本製品が発熱している、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常があるときは、直ちに使用を中止してください。そのあと、お買い上げの販売店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

本製品を硬い床などに落下させたり、強い衝撃を与えないでください。万一、本製品が破損した場合は、お買い上げの販売店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」に修理を依頼してください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

本製品の分解、改造、修理をご自分でしないでください。故障の原因になります。修理は、お買い上げの販売店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」に依頼してください。

本製品に水や金属片などの異物が入った場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」にご連絡してください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

航空機の中では使わないでください。
運航の安全に支障をきたすおそれがありますので . 航空機内では使わないでください。

高精度な電子機器の近くでは使わないでください。電子機器に影響を与える場合があります。
( 影響を与える恐れがある機器の例：ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。)

## ⚠ 注 意

本製品は次のようなところには置かないでください。
- 直射日光が当たるような暑いところ、暖房器具の周辺など高温になるところ
- 湿気の多いところ（加湿器の近く等）
- ほこりの多いところ

本製品は、防水・防塵構造ではありませんので、水などの液体および粉塵のかからないところで使用または保存してください。水や粉塵が入ったりすると、火災や感電、故障の原因となります。

## 使用上のご注意

- テレビやラジオの近くでは使わないでください。テレビ画面にノイズが出たりラジオに雑音が入ることがあります。
- 強い電波や磁気のあるところでは使わないでください。電波塔の近くやモーターが含まれる電化製品のそばなど、強い電波や磁気のあるところで使用すると、正常に動作しないことがあります。
- 接続においては、IEEE802.11n（2.4GHz 帯）または IEEE802.11g、IEEE802.11b 無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
  本紙内に記載されている無線 LAN 規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
  本製品はすべての無線 LAN 機器と接続動作を確認したものではありません。
  弊社は、無線機器によるデータ通信に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切責任を負いません。
  Bluetooth と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth、無線 LAN のいずれかの使用を中止してください。
- 間に鉄筋や金属およびコンクリートなどの遮蔽物があると通信できません。見通し距離で約 20m 以内で使用してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなる場合があります。
- 本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 無線機器としてのご注意

本製品は無線通信を行う機能を有しており電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として認証を受けています。従って、本機を日本国内において使用するときに無線局の免許は必要ありません。

### 本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学 ・ 医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して下さい。
2. 万一、本製品から構内無線局及び特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、または電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）を行ってください。
3. その他、ご不明なこと、お困りのことが起きたときは、弊 社、「お問い合わせセンター」までお問い合わせください。

2.4 DS/OF 2
▬▬▬

2.4 ：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。
DSOF ：DS-SS 方式および OFDM 方式を表します。
2 ：想定される干渉距離が 20m 以下を表します。
▬▬▬ ：全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能なことを表します。

## 取り扱い上のご注意

- 同梱のカードリーダー以外を使用した場合、動作の保証はできません。
- 本製品はメモリカードとしては使用できません。

## 仕様（使用環境）

● PLUS Flucard Pro for Copyboard

| | |
|---|---|
| 無線規格 | IEEE802.11b/g/n Wi-Fi technology |
| Wi-Fi 暗号規格 | WEP 64/128, WPA,WPA2 |
| 無線到達距離 | 20m（通常） |
| 大きさ / 重量 | 32mm ( 縦 ) x 24mm ( 横 ) x 2.1mm ( 高さ ) / 4g |
| アンテナ | 内蔵型 |
| ブザー | 内蔵型 |
| 無線性能 | 最大速度：65 Mbps<br>転送速度：2 MBytes/s（通常） |
| 動作環境温度、湿度 | 10℃ - 35℃、30% -85%（結露無きこと） |
| 電源電圧、電流 | 2.7V – 3.6V 、170mA (Wi-Fi not active) 、270mA (Wi-Fi active) |
| 対応プロトコル | FTP、SMTP |

● SD カードリーダー

| | |
|---|---|
| 大きさ / 重量 | 56mm(縦) x 24mm(横) x 8.9mm(高さ)/ 11.5g |
| インターフェース | USB2.0 |
| 電源電圧 | 5V |
| 動作環境温度、湿度 | 10℃ - 35℃、30% -85%（結露無きこと） |

**登録商標について**
Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

PLUS Flucard Pro for Copyboard は PLUS コピーボード／キャプチャーボード専用の Wi-Fi カードです。
板書データの画像を社内 LAN の無線アクセスポイントを介して、FTP サーバーに保存したり、メールで添付ファイルとして転送することができます。

| | |
|---|---|
| **利用可能コピーボード機種** | N-21/N-214/C-21/N-20/N-204/C-20/F-20/N-20J/NF-20 各シリーズ |
| **動作可能なコピーボードのファームウェア** | 本製品対応のファームウェアは、弊社ホームページにてご確認ください。<br>ファームウェアバージョンの確認方法については , コピーボードの取扱説明書を参照ください。 |

## 同梱一覧

PLUS Flucard Pro for Copyboard …… 1 個
SD カードリーダー ………………………… 1 個
Wi-Fi 転送キット スタートアップガイド … 1 枚［本紙（保証書付き）］

## 各部の名称

SD カードスロット

【PLUS Flucard Pro for Copyboard】 【SD カードリーダー】
※本文中は Wi-Fi カードと表記します。

## 使用方法

### 1. Wi-Fi カードの設定をする

パソコンを使用し、FTP サーバーまたは MAIL サーバー等の設定をします。

① Wi-Fi カードを SD カードリーダーの SD カードスロットに挿入します。

② SD カードリーダーをパソコンの USB ポートに差し込みます。

③ リムーバブルディスクとして接続されます。Wi-Fi カードのシステムが起動するまで 10 秒程度待ちます。4 音階のビープ音が 1 回鳴ります。

④ Wi-Fi カードのルートディレクトリにあるマニュアル（Set Up Guide JPN.pdf）を参照し、Wi-Fi カードの設定を行ってください。

### 2. Wi-Fi カードをコピーボードの USB 端子に接続する

① 設定済みの Wi-Fi カードを SD カードリーダーの SD カードスロットに挿入し、対応のコピーボードの USB メモリポートに挿入します。

② Wi-Fi カードのシステムが起動するまで 10 秒程度待ちます。
4 音階のビープ音が 1 回鳴ります。

### 3. 画像の転送方法

① コピーボードの保存ボタンを押します。
（スキャン開始まで数秒かかります。）

② コピーボードのスキャンが開始され、4 音階のビープ音が 1 回鳴ります。

③ スキャン終了後に、設定されたサーバーへ画像を転送します。
ビープ音で進行状態を表わします。
1 音階の繰り返し：転送開始、2 音階 1 回：転送完了
4 音階の繰り返し：転送中

## アフターサービスと保証について

### ●アフターサービス

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お近くの弊社営業所・販売会社・取扱店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」にお申し出ください。また、補償内容、使い方などご不明な点につきましても、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」にご連絡ください。

① ご購入より 12 ケ月以内で保証書が添付されている場合には、保証書に記載されている範囲内で無償修理させていただきます。
＊なお、それ以外の修理は有償とさせていただきます。
② 保障規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
③ 浸（冠）水、強度の衝撃、その他で破損がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当てが困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱店、もしくは弊社「お問い合わせセンター」にご連絡ください。
④ 修理を依頼される場合は、購入時の外箱（または相当される箱）に入れてしっかりと包装してください。

### ●保証規定

無償保証期間中にありましても、次の場合は修理に要した実費をご負担いただきます。
★ 誤ったお取扱いによる故障、あるいは損傷。
★ 改造された場合の事故。
★ 火災、浸水などによる天災によって生じた故障あるいは損傷。
★ 本保証書を紛失して提示できない場合。
★ 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
＊ なお、本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

## Wi-Fi 転送キット 保証書

この度は、プラス製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。万が一通常のご使用にもかかわらず、故障いたしました際は、お買い上げの販売店もしくは弊社お問い合わせセンターにご連絡いただき、本保証書をご提示ください。お買い求め頂いた日より 12 ヶ月、無償にて修理させていただきます。

| | |
|---|---|
| **買い上げ日** | 年 月 日 |
| **販売店名印** | |

**ご注意**：販売店名印、お買い上げ日の記入が無い場合は無効となります。

**PLUS Corporation**
**プラス株式会社**

**本製品に関するお問い合わせ**
**TEL 0120-944-086**
**FAX 0120-331-859**
受付時間 / 平日 9:00 ～ 12:00
13:00 ～ 17:30
http://www.plus-vision.com

26-4675-13A

# PLUS

# PLUS Flucard Pro for Copyboard Start Up Guide

**Please read this manually carefully and ensure the product is handled correctly before use.**

## Safety Precautions <Please make sure these are followed>

**Explanation of logos used**

Various logos are used in this start-up guide and the product display to ensure that the product is used correctly and safely, and to prevent damages to property and harm to the user and other people. The logos used and their meanings are as follows. Please familiarize yourself with these logos before reading this manual.

| | |
|---|---|
| ⚠WARNING | This display field indicates the "possibility of death or severe injury resulting". |
| ⚠CAUTION | This display field indicates the "possibility of injury or physical damage resulting". |

**Logo meaning**

| | |
|---|---|
|  | This symbol highlights additional precautions to be taken (including danger and warning items). Specific precautions are spelt out in the drawings. |
|  | This symbol highlights prohibited actions. Specific prohibitions are written inside or near the symbol. |
|  | This symbol highlights actions that are regulated or instructed. Specific instructions are spelt out in the drawing. |

## ⚠ WARNING

In the event of an abnormality such as strange odours and noises, smoke, or heating in the product, stop using the product immediately. Subsequently, please request the retail store where you purchased the product or our company's distributors for repair services. Continued use may result in risk of electric shock and fire.

Please do not drop this product onto a hard floor or subject it to strong impact forces. In the event this product is damaged, please request the retail store where you purchased the product or our company's distributors for repair services. Continued use of damaged products may result in risk of electric shock and fire.

Please do not disassemble, modify or repair this product on your own. If not, this may result in failures. Please request the retail store where you purchased the product or our company's distributors for repair services.

When foreign bodies such as water and metal chips enter this product, stop using the product immediately and contact the retail store where you purchased the product or our company's distributors for advice. Continued use may result in risk of failures, electric shock and fire.

Please do not use this product onboard an aircraft.
Please do not use the product onboard an aircraft as this may affect flight safety.

Please do not use this product near high-precision electronic equipment. Sometimes the product may affect the electronic equipment.
(Examples of equipment which may be affected: Pacemakers, hearing aids, other electronic medical devices, fire alarms, automatic doors, etc.)

## ⚠ CAUTION

Please do not place this product in the following places.
- Hot areas which are exposed to direct sunlight, and hot areas around heating devices.
- High-humidity areas (e.g. near a humidifier)
- Dusty areas

This product is neither water-proof nor dust-proof. Therefore please do not use this product in areas that are exposed to dust and liquids such as water. When water and dust gets inside the product, this may result in failure, fire and electric shock.

## Precautions during use

- Please do not use this product near televisions and radios. This may cause interference in the television image and noise in the radio.
- Please do not use the product in a location that is exposed to strong electromagnetic waves and magnetic fields. The product may not work properly when used in a location exposed to strong electromagnetic waves and magnetic fields, such as those near radio towers and electrical products containing motors.
- When used in an environment with bad electromagnetic reception and where there are many obstacles, or near IEEE802.11n (2.4 GHz band), IEEE802.11g, IEEE802.11b wireless LAN and other wireless devices, or near devices which emit electromagnetic waves such as microwave ovens, the connection may be cut off frequently and the communication speed may drop drastically, resulting in the possibility of errors occurring.

The wireless LAN standard data transmission speed described in this sheet is the maximum theoretical value and does not represent the actual data transmission speed.
This product is not guaranteed to be able to connect with all wireless LAN devices.
Our company shall not be liable for any data and information leaks which may occur during data communication with wireless devices.
As Bluetooth and wireless LAN both use the same wireless frequency in the 2.4 GHz band, using them at the same time may result in electromagnetic interference and a drop in the communication speed, thereby causing the network to be disconnected. When there is a connection failure, please stop using either Bluetooth or the wireless LAN.

- Communication may not be possible when there are obstructions such as concrete, metals and reinforced concrete bars in between. Please use the product within a range of about 20 m as a guide. The communication distance may become shorter depending on the building structure and obstructions.
- Please note that the company shall not be liable for any damages suffered as a result of data lost or damaged during the use of this product.

## Wireless device precautions

This product is certified as a low-power data communication system that is equipped with a wireless communication function under the Radio Law. Therefore, no radio license is required to use this product in Japan.

### Precautions when using this product

The frequency band used for this product includes specific low-power base stations (which do not require any license) and short-range wireless base stations (which require a licence) used for the identification of moving bodies in factory production lines besides those used in industrial, scientific and medical devices such as microwave ovens.

1. Please check that there are no short-range wireless base stations and specific low-power base stations that are in operation nearby before using this product.
2. In the event that this product causes electromagnetic interference with short-range wireless base stations and specific low-power base stations, either change the operating location immediately or stop the transmission of electromagnetic waves and then take measures to avoid jamming the base stations (for example, by installing partitions, etc.).
3. In case of any doubts or issues, please consult our company's distributors.

2.4 : Signifies a wireless equipment that uses the 2.4 GHz frequency band.
DSOF : Signifies the DS-SS method or OFDM method.
2 : Signifies an assumed interference range of 20 m or less.
▬▬▬: Signifies the possible use of all bands and the avoidance of "short-range wireless base stations" or "ultra-small base stations" and "amateur base stations".

## Handling precautions

- The product is not guaranteed to work when other card readers besides the one enclosed in the same packaging is used.
- This product cannot be used as a memory card.

## Specifications (Operating Environment)

### ●PLUS Flucard Pro for Copyboard

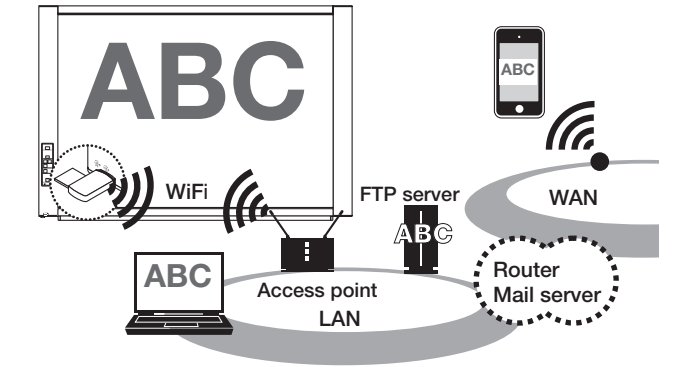
| | |
|---|---|
| Wireless standard | IEEE802.11b/g/n Wi-Fi technology |
| Wi-Fi encryption standard | WEP 64/128, WPA,WPA2 |
| Wireless transmission distance | 20 m (normally) |
| Size/Weight | 32 mm (Length) x 24 mm (Width) x 2.1 mm (Height)/ 4 g |
| Antenna | Built-in |
| Alarm | Built-in |
| Wireless performance | Maximum speed: 65 Mbps<br>Transmission speed: 2 MBytes/s (normally) |
| Working environment temperature, humidity | 10 ℃ - 35 ℃, 30%-85% (condensation not allowed) |
| Power voltage, current | 2.7V – 3.6V ,170mA (Wi-Fi not active) ,<br>270mA (Wi-Fi active) |
| Supporting protocol | FTP, SMTP |

### ●SD card reader

| | |
|---|---|
| Size/Weight | 56 mm (Length) x 24 mm (Width) x 8.9 mm (Height)/ 11.5 g |
| Interface | USB 2.0 |
| Power voltage | 5 V |
| Working environment temperature, humidity | 10 ℃ - 35 ℃, 30%-85% (condensation not allowed) |

**About registered trademarks**

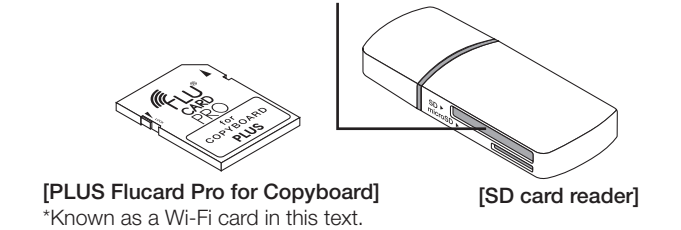


**PLUS Flucard Pro for Copyboard is a dedicated Wi-Fi card for the PLUS Copyboard / Captureboard.**
**Images of handwritten data can be saved in the FTP server and sent as email attachments via the wireless access point of the company's intranet.**

| | |
|---|---|
| **Type of usable copyboard** | N-20 Series, N-204 Series, C-20 Series, NF-20 Series |
| **Operable copyboard firmware** | Please refer to our website for the firmware that is supported by this product.<br>Please refer to the operating manual of the copyboard on how to verify the version of the firmware. |

## Packaging List

PLUS Flucard Pro for Copyboard .........1 ea.
SD card reader .....................................1 ea.
PLUS Flucard Pro for Copyboard start-up guide...... 1 copy [this sheet]

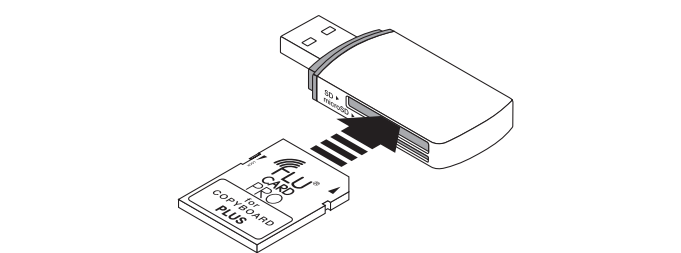
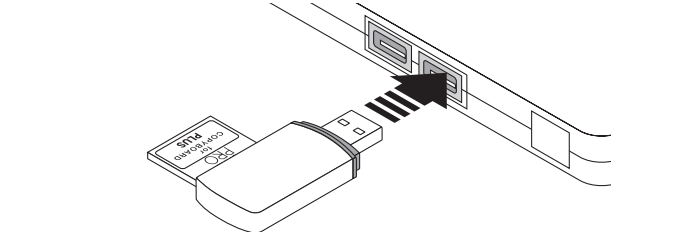
## Name of parts

**[PLUS Flucard Pro for Copyboard]**
*Known as a Wi-Fi card in this text.

**[SD card reader]**

## How to use the Wi-Fi card

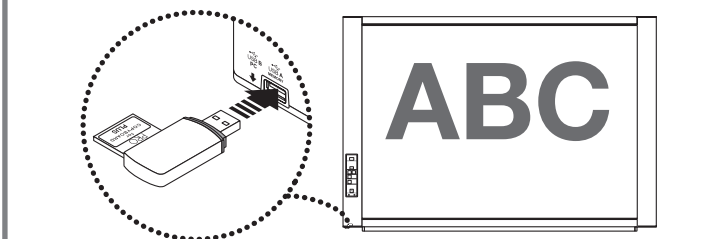
### 1. Configuring the Wi-Fi card

Use a personal computer to set up the FTP server or MAIL server.

① **Insert a Wi-Fi card into the SD card slot of the SD card reader.**

② **Connect the SD card reader to the USB port of the personal computer.**

③ **The Wi-Fi card will be connected as a removable disk. Wait for about 10 seconds until the Wi-Fi card system starts up. A beep will sound in 4 musical scales.**

④ **Refer to the manual (Set Up Guide ENG.pdf) in the root directory of the Wi-Fi card to configure the Wi-Fi card.**

### 2. Connecting the Wi-Fi card to the USB terminal of the copyboard

① **Insert a configured Wi-Fi card into the SD card slot of the SD card reader and then insert the SD card reader into the USB memory port of the corresponding copyboard.**

② **Wait for about 10 seconds until the Wi-Fi card system starts up.**
A beep will sound in 4 musical scales.

### 3. How to send images

① **Press the Save button on the copyboard.**
(It requires several seconds before scanning)

② **Copyboard will start scanning and A beep will sound in 4 musical scales.**

③ **After scanning is completed, scanned picture will be transferred to the server which setup is already completed.**
The progress status is indicated by the beeps.

Repeated 1-scale beeps: Start of transfer,
2-scale beep once: End of transfer
Repeated 4-sccale beeps: Transfer in progress

FC CE N136

### FCC

THIS DEVICE COMPLIES WITH PART 15 OF THE FCC RULES. OPERATION IS SUBJECT TO THE FOLLOWING TWO CONDITIONS:
(1) THIS DEVICE MAY NOT CAUSE HARMFUL INTERFERENCE AND
(2) THIS DEVICE MUST ACCEPT ANY INTERFERENCE RECEIVED, INCLUDING INTERFERENCE THAT MAY CAUSE UNDESIRED OPERATION.

Federal Communications Commission Requirements
The equipment has been tested and found to comply with the limits for Class B Digital Device. pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction, may cause harmful interference to radio communication. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
• Reorient of relocate the receiving antenna.
• Increase the separation between the equipment and receiver.
• Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
• consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

THE CHANGES OR MODIFICATIONS NOT EXPRESSLY APPROVED BY THE PARTY RESPONSIBLE FOR COMPLIANCE COULD VOID THE USER'S AUTHORITY TO OPERATE THE EQUIPMENT.
This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and
(2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC Radiation Exposure Statement
This equipment complies with FCC RF radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This transmitter must not be co-located or operating in conjenction with any ither antenna or transmitter.

**PLUS Corporation**

ISO 14001 certification.

http://www.plus-vision.com